

令和6年度 学校経営方針

阿波中プライド「六稜魂」

阿波市立阿波中学校
校長 岩野 伸哉

校訓

自主・協同・勤労

自主とは……他からの干渉や保護を受けず、独立して事を行うこと。

協同とは……複数の人が、力を合わせて物事を行うこと。

勤労とは……心身を働かせて仕事に励むこと。

1 学校教育目標

校訓「自主・協同・勤労」の精神を基盤として、「生きる力」を育み、この国の未来を担う、夢と志あふれる心豊かな生徒を育成する

2 目指す学校像

……阿波中が「最高の故郷」となるために

① 生徒が「通いたくなる学校」

……居場所がある学校。役割がある学校。成長の手応えを感じる学校。
会いたい人がいる学校。

② 保護者や地域が「通わせたい学校」

……安心感がある学校。期待感がある学校。自慢できる学校。

③ 教職員が「働きたくなる学校」

……所属感・一体感をもてる学校（仲間がいる場所）。自己有用感をもてる学校（認められる場所）。誇りをもてる学校（阿波中プライド）。

3 めざす生徒像

……予測困難な時代をたくましくしなやかに生き抜くために

① 「自主」……それぞれの活動に目標を立て、実現に向けて努力を怠らない生徒

② 「協同」……集団の一員として自分の役割を自覚し、仲間とともに活動し伸びる生徒

③ 「勤労」……汗をかくことをいとわず、粘り強く取り組める生徒

④ 「六稜魂」…六稜の伝統を受け継ぎ、学校や地域を愛する生徒

4 めざす教職員像

……阿波中の教職員である誇りと品格をもつために

① 教育への情熱と強い使命感をもつ教職員

- ・教育者として人の前に立つ自覚と覚悟をもつ教職員
- ・教育公務員としての高いコンプライアンス意識をもち、小さなことにも誠実に職務に取り組む教職員
- ・教育専門職としての向上心をもって謙虚に学び合い、学び続ける姿勢をもつ教職員

② 教育の専門家としての確かな力量をもつ教職員

- ・広い教養と深い専門的知識を備え、自信をもって授業で勝負できる教師
- ・全ての生徒に対しP B Sを実践できる教職員
- ・I C Tを学習指導や業務の遂行に効果的に活用できる教職員
- ・言葉を大切にす教職員

③ 豊かな人間性をもち他者に寄り添う教職員

- ・常に「子供たちのためになるか」を判断基準として教育活動に当たる教職員
- ・生徒、保護者に対し、寄り添い切ることができる教職員
- ・相手の立場に立って共感し、思いやりのある言動ができる教職員
- ・同じ志をもつ仲間を労り、互いを認め合い、補完し合える教職員

5 本年度の重点課題・具体的努力目標

① 豊かな心の育成

- ・人権教育、道徳教育の充実
- ・生徒指導の充実
- ・総合的な学習の時間・特別活動の充実
- ・「あいさつ」と「清掃」の徹底

② 確かな学力の育成

- ・ICTの効果的な活用によるよく分かる授業の実践
- ・生徒主体の教育活動を通じた表現力、コミュニケーション力の育成
- ・3年間を見通したキャリア教育の充実

③ 規範意識の向上と安全教育の充実

- ・自他の幸せと命を守るために主体的に判断・行動できる生徒の育成
- ・交通マナー、交通ルールの遵守を徹底し、交通安全を推進
- ・学校の施設設備と通学路の安全点検及び緊急時の連絡・救急体制の整備
- ・防災意識の向上

④ 健康教育、食育の推進

- ・望ましい生活習慣の確立と定着（早寝早起き朝ご飯）
- ・食についての関心をもたせ、望ましい食習慣を身に付けさせるための食育の充実
- ・学校生活における日常的な運動習慣、体力強化に向けた意識の向上

⑤ 特別支援教育の推進

- ・一人一人の教育的ニーズに応じた個別の教育指導計画の作成と活用
- ・特別支援教育に関する教職員の専門性向上
- ・家庭や関係機関等の密な連携

⑥ 開かれた学校教育の推進

- ・オープンスクール等の学校行事、ホームページの充実
- ・各関係機関、校区内諸学校との交流の推進
- ・地域のゲストティーチャーの活用
- ・学校運営協議会の活用

⑦ 研修の充実

- ・主体的に参加できる有用な校内研修の工夫改善と計画的な実施
- ・メンター制度を活用した意識的、計画的、継続的なO J Tの実施による人材育成
- ・研修履歴の効果的な活用

⑧ 働き方改革の推進

- ・校務の効率化・省力化の推進による計画的な業務改善の実施
- ・退勤時間を意識したタイムマネジメントの徹底による長時間勤務の是正
- ・「部活動活動指針」の遵守